

指名打者 (DH=Designated Hitter) について

【公認野球規則 5.11】

高校野球では令和8(2026)年度シーズンインから指名打者制を採用します。

日本高野連のHPでは、審判規則委員会が指名打者についての要点を解説しておりますので、そちらを引用させていただきます。

1. 規則 5.11 (a) に基づく要点解説

(1) 試合開始前の申告が必須 【5.11(a)(1)】

指名打者制度を使用する場合、試合開始前にオーダー表に指名打者の指名と打順を明記し、本部、相手チームおよび審判委員に正確に申告する必要があります。申告を怠ると、その試合ではDHを使用できません。

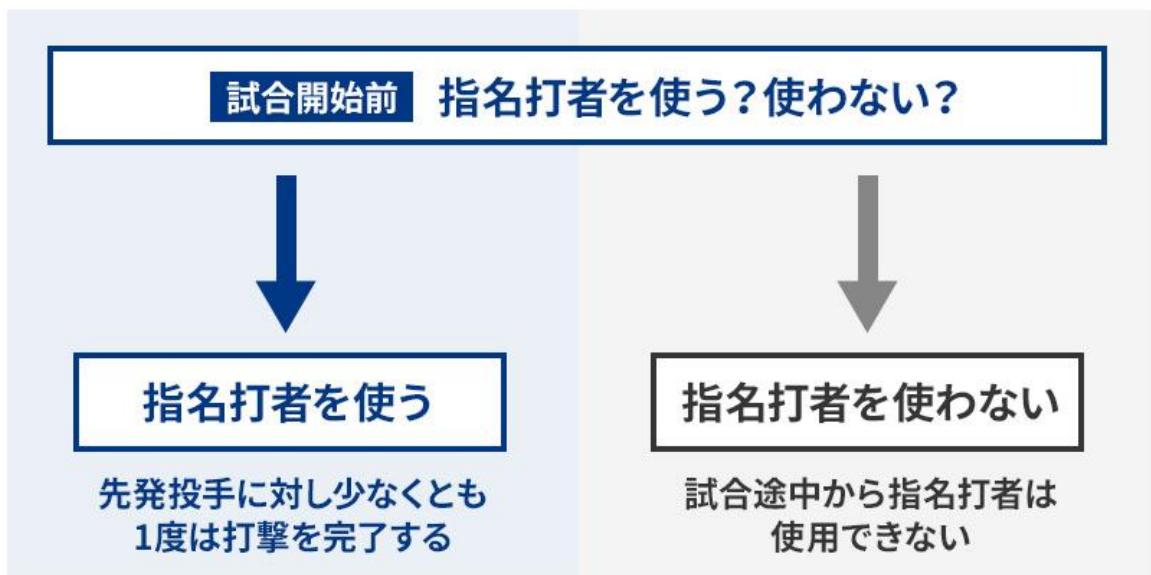
(2) 打順表に記載された指名打者の義務 【5.11(a)(2)】

試合開始前に交換された打順表に記載された指名打者は、相手チームの先発投手に対して、少なくとも一度は、打撃を完了しなければ交代はできません。(俗にいう「当て馬」はできない) ただし、その先発投手が交代したときは、その必要はありません。

(3) チームが指名打者を使用するか選択できる 【5.11(a)(3)】

チームは必ずしも投手に代わる指名打者を指名しなくとも構いませんが、試合途中から指名打者を使うことはできません。

5.11(a)(1)(2)(3)



(4) 指名打者に代打を送る 【5.11(a)(4)】

指名打者に代えて代打者を使うことは可能です。

指名打者に代打が出た場合、その代打者が新たな指名打者になります。

(5) 指名打者を守備につかせる 【5.11(a)(5)】

指名打者を守備につかせることは可能です。

その際、指名打者消滅となり投手は退いた守備者の打順を受け継ぐ。(右図)

2人以上の交代が行われたときは、監督が、打撃順を指名しなければなりません。

(関連事例：3. ケーススタディ：ケース①参照)

(6) 指名打者に代走者を送る 【5.11(a)(6)】

指名打者に代えて代走者を使うことは可能です。

指名打者に代走が出た場合、その代走者が以降の指名打者の役割を引き継ぎます。

(7) 投手が一度他の守備位置につく 【5.11(a)(8)】

投手が他の守備位置につくことは可能です。その場合指名打者の役割は消滅します。

(8) 代打者または代走者が試合に出て、そのまま投手になった場合 【5.11(a)(9)】

代打者または代走者が、そのまま投手になることは可能です。その場合指名打者の役割は消滅します。

メンバー表A			
打順	位置	氏名	背番号
1	8	佐藤	8
2	4	鈴木	4
3	DH	高橋	12
4	3	田中	3
5	5	伊藤	5
6	7	渡辺	7
7	6	山本	6
8	9	中村	9
9	2	小林	2
P		加藤	1

	氏名	背番号	学年
控え選手	吉田	10	
	山田	11	
	佐々木	13	
	山口	14	
	松本	15	
	井上	16	
	大谷	17	
監督	ヨーチ		

(9) 投手が指名打者の代打者または代走者になる 【5.11(a)(10)】

投手が指名打者の代打者または代走者になることは可能です。その場合指名打者の役割は消滅します。

試合に出場している投手は、指名打者に代わってだけ打撃または走者になることができる。

(関連事例：3. ケーススタディ：ケース②参照)

(10) 指名打者が守備位置につく 【5.11(a)(12)】

指名打者が守備位置につくことは可能です。その場合指名打者の役割は消滅します。

(11) 他の守備位置についていたプレーヤーが投手になる 【5.11(a)(14)】

他の守備位置についていたプレーヤーが投手になることは可能です。その場合指名打者の役割は消滅します。

(12) 指名打者のブルペンでの行為 【5.11(a)(15)】

指名打者は基本的にベンチで試合に参加することが前提です。ただし、投手や捕手の交代準備のためにブルペンで練習を行うことは制限されていません。

DH消滅になるケース

①	投手が他の守備についた場合	5.11(a)(8)
②	代打者または代走者の試合に出て、そのまま投手になった場合	5.11(a)(9)
③	投手が指名打者の代打者または代走者になった場合	5.11(a)(10)
④	指名打者が守備についた場合	5.11(a)(12)
⑤	他の守備位置についていたプレーヤーが投手になった場合	5.11(a)(14)

2. 規則 5.11 (b) について（先発投手自身を指名打者として同時に出場させることを認めるルールについて）

1 人の選手が「投手」にも「指名打者」にもなれる

特別なルール

【背景】 通常 DH 制度は、投手は守備専門。

指名打者は攻撃専門。しかし、

投手でもバッティングが得意な選手がいる。

【目的】 ニ刀流選手の活躍が広がる

ケース	結果	備 考
大谷が P+DH で先発出場	○	
大谷が P+DH で先発出場 投手を退いた場合でも指名打者を継続	○	一度退いた役割に 再度つくことはできない
大谷が P+DH で先発出場 指名打者を退いた場合でも投手は継続	○	一度退いた役割に 再度つくことはできない
大谷が両方退いたあと、 山口が P+DH で出場	×	5.11(b)後段
山口を投手に、井上を DH にする	○	

メンバー表B			
打順	位置	氏 名	背番号
1	8	佐藤	8
2	4	鈴木	4
3	DH	大谷	17
4	3	田中	3
5	5	伊藤	5
6	7	渡辺	7
7	6	山本	6
8	9	中村	9
9	2	小林	2
P		大谷	17

控え選手	氏 名	背番号	学年
	加藤	1	
	吉田	10	
	高橋	12	
	佐々木	13	
	山口	14	
	松本	15	
	井上	16	
監督	コ ー チ		

3. ケーススタディ

実際の試合で想定される具体的な事例を取り上げ、その適用や判断の根拠を説明します。
指名打者制度は、投手交代や守備位置の変更などと複雑に絡み合うため、注意が必要です。

掲載ケース一覧

ケース	詳細
①	複数選手の交代があるとき
②	投手が打撃するかまたは走者になる場合
③	臨時代走と指名打者
④	自動的に投手交代になる場合
⑤	同じ役割に再度つくことはできない
⑥	先発投手兼DHが打撃未了のまま交代した場合について

ケース① 複数選手の交代があるとき

(例) 3番 DH 高橋を「8」へ 1番 佐藤を「9」へ 控え選手 吉田を「7」へ
DHが消滅する (DHが守備につく)

同時に複数の選手が交代となる

- ・ 加藤投手の打順が「6番」or「8番」かを指名する
- ・ その結果、吉田の打順が決まる

メンバー表A			
打順	位置	氏名	背番号
9	9	佐藤	8
1	4	鈴木	4
3	DH	高橋	12
4	3	田中	3
5	5	伊藤	5
6	7	渡辺	7
7	6	山本	6
8	9	中村	9
9	2	小林	2
P		加藤	1

控え選手	氏名	背番号	学年
	吉田	10	
7	山田	11	
佐々木	13		
山口	14		
松本	15		
井上	16		
大谷	17		
監督	コーチ		

ケース② 投手が打撃するかまたは走者になる場合

試合に出場中の投手が指名打者の代打または代走	○可能
試合に出場中の投手が指名打者以外の代打または代走	×不可



メンバー表A

打順	位置	氏名	背番号
1	8	佐藤	8
2	4	鈴木	4
3	DH	高橋	12
4	3	田中	3
5	5	伊藤	5
6	7	渡辺	7
7	6	山本	6
8	9	中村	9
9	2	小林	2
P		加藤	1

ケース③ 臨時代走と指名打者

DH が投手を兼任していない場合	DH は臨時代走者になる
DH が投手を兼任している場合	DH は臨時代走者にならない

ケース④ 自動的に投手交代になる場合

【試合開始時】 投手兼任 DH で試合開始。

【4回守備時】 3番 DH を山口に交代。

【7回守備時】 6番レフト渡辺負傷交代。DH を消滅させて山口をレフトの守備へ

この場合、投手大谷は打順6番に入ることはできない。(5.11 (b) に抵触)
よって、規則により投手交代が必要になる。

※少人数のチームの場合、交代選手がない状況にならないように注意が必要

試合開始時

メンバー表B			
打順	位置	氏名	背番号
1	8	佐藤	8
2	4	鈴木	4
3	DH	大谷	17
4	3	田中	3
5	5	伊藤	5
6	7	渡辺	7
7	6	山本	6
8	9	中村	9
9	2	小林	2
P		大谷	17

4回守備時

メンバー表B			
打順	位置	氏名	背番号
1	8	佐藤	8
2	4	鈴木	4
3	DH	大谷	17
4	3	田中	3
5	5	伊藤	5
6	7	渡辺	7
7	6	山本	6
8	9	中村	9
9	2	小林	2
P		大谷	17

7回守備時

メンバー表B			
打順	位置	氏名	背番号
1	8	佐藤	8
2	4	鈴木	4
3	DH	大谷	17
4	3	田中	3
5	5	伊藤	5
6	7	渡辺	7
7	6	山本	6
8	9	中村	9
9	2	小林	2
P		大谷	17

レフトへ
山口

メンバー表B			
打順	位置	氏名	背番号
		加藤	1
		吉田	10
		高橋	12
		佐々木	13
		山口	14
		松本	15
		井上	16
監督	コーチ		

メンバー表B			
打順	位置	氏名	背番号
		加藤	1
		吉田	10
		高橋	12
		佐々木	13
		山口	14
		松本	15
		井上	16
監督	コーチ		

メンバー表B			
打順	位置	氏名	背番号
		加藤	1
		吉田	10
		高橋	12
		佐々木	13
		山口	14
		松本	15
		井上	16
監督	コーチ		

＝DH

＝DH

ケース⑤ 同じ役割に再度つくことはできない

【試合開始時】 投手兼任 DH で試合開始。

【5回守備時】 投手を井上に交代。3番 DH 大谷は継続出場。

【8回守備時】 投手の井上を交代させたい場合、再度大谷を投手につかせることはできない。

そのとき、大谷を他の守備位置につかせることはできる（DH 消滅）。

またその後、大谷を投手に再度つかせることはできない。

試合開始時

メンバー表B			
打順	位置	氏名	背番号
1	8	佐藤	8
2	4	鈴木	4
3	DH	大谷	17
4	3	田中	3
5	5	伊藤	5
6	7	渡辺	7
7	6	山本	6
8	9	中村	9
9	2	小林	2
P	DH	大谷	17



5回守備時

メンバー表B			
打順	位置	氏名	背番号
1	8	佐藤	8
2	4	鈴木	4
3	DH	大谷	17
4	3	田中	3
5	5	伊藤	5
6	7	渡辺	7
7	6	山本	6
8	9	中村	9
9	2	小林	2
P	DH	大谷	17



8回守備時

メンバー表B			
打順	位置	氏名	背番号
1	8	佐藤	8
2	4	鈴木	4
3	DH	大谷	17
4	3	田中	3
5	5	伊藤	5
6	7	渡辺	7
7	6	山本	6
8	9	中村	9
9	2	小林	2
P	DH	大谷	17

メンバー表B			
打順	位置	氏名	背番号
1	8	加藤	1
2	10	吉田	10
3	12	高橋	12
4	13	佐々木	13
5	14	山口	14
6	15	松本	15
7	16	井上	16
P	DH	大谷	17

ケース⑥ 先発投手兼 DH が打撃未了のまま交代した場合について

【試合開始時】 後攻、投手兼任 DH で試合開始。

【1回表】 先発投手大谷が乱調

投手交代。

パターン1	パターン2	パターン3
大谷がベンチに退くケース	大谷が DH として試合に出場し続けるケース	大谷が他の守備位置につき試合に継続出場するケース
投手：加藤 DH：高橋 DH高橋は打撃・代打可 (打撃義務はない)	DHのみで継続出場 DH大谷は打撃義務あり	DH消滅 大谷は打撃・代打可 (打撃義務はない)